多摩高校について

多摩高校は昭和31年の開校以来60余年、「多摩高」の愛称で親しまれています。 県教育委員会より「学力向上進学重点校エントリー校」、文部科学省より 「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」の指定を受けています。

● 校訓 質実剛健 自重自恃

このふたつの校訓は、自主自立の精神で自己と社会の発展に努める力、どんな困難な状況の中でも自己を大切にして自分を見失わず行動する力を培うということです。



スーパーサイエンスハイスクールとしての取組



スーパーサイエンスハイスクール(SSH)は文部科学省より、先進的な理数教育を実施する高等学校について指定されます。 多摩高校では、**SDGsの視点を踏まえた探究活動による科学的リテラシーと国際性を育む教育課程の研究開発**を研究課題として掲げています。

教科・科目において 主体的・対話的で深い学び の実践による論理的思考力と 課題発見、解決能力を 身につけます。







課題研究 学校設定教科 Merakiの活動をとおして 3年間で論理的思考力と 課題発見、解決能力を 身につけます







海外の高校生との交流 台湾国立新竹高級中学との オンラインによる交流や 国際性育成プログラム 英語によるプレゼンテーション を行いました。







その他多彩な取組 SSHセミナー、研修旅行 メラーボプロジェクト 数学オリンピック、物理チャレンジ、 科学の甲子園などに参加







●スーパーサイエンスハイスクール(SSH)とは

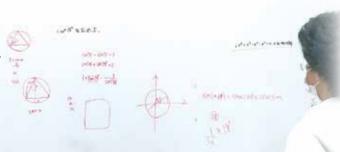
自然科学に対する興味や関心を高め、将来国際的に活躍し得る科学技術人材等の育成を図ることを趣旨としています。 数学・理科は言うまでもなく、全ての教科で「主体的・対話的で深い学び」を実践し、論理的な思考力、課題発見・解決能力、 コミュニケーション能力等を育成します。学校設定教科Merakiでは探究活動に取り組みます。 SSHでは先進的な理数教育を実施するとともに、大学との共同研究や、国際性を育むための取組を推進しています。

■Merakiとは

総合的な探究の時間と教科「情報」を融合し、SDGsの視点や情報活用能力を踏まえて研究の深化を進める学校設定教科です。研究成果の発表会を実施して、英語での発表や質疑応答することもめざしています。

●学力向上進学重点校エントリー校としての取組

「主体的・対話的で深い学び」を実践する授業改善の取組、組織的、計画的な進路指導の取組、グローバル人材育成の取組等により、進学実績の向上をめざしています。



メラーボプロジェクト 数学オリンピックに向けて